

Rikubetsu Town



Public Information No.685

2018



平成30年



～今月の表紙～

## みんな笑顔で旅立ち

陸別中学校 卒業式（3月15日）

- ◇平成30年度町政執行方針
- ◇平成30年度教育行政執行方針
- ◇平成29年度陸別町教育振興賞

# 平成30年度 町政執行方針

## 「地域が成長し、活力を取り戻す町づくり」 「活力ある地域の創生に向けて」

陸別町議会3月定例議会において野尻町長から示されました「平成30年度町政執行方針」をお知らせします。

(内容は一部省略しております)



### 平成30年度基本方針

第5期陸別町総合計画及び過疎計画、総合戦略などの各種計画や地方創生の観点から地域が成長し、活力を取り戻すための町づくりや地域づくりと、ふるさと陸別町の活力ある地域の創生に向け、取り組んで参ります。

本町を取り巻く環境は、国や道などの動きに大きく影響を受けており、今後も人口減少による社会保障や経済活動、地域のコミュニティなど幅広い分野への影響が懸念され、人口減少の克服や高齢化を見据えた安全で安心な町づくり、酪農業や林業などの基幹産業は

もとより町内の産業全体の担い手の育成・確保や雇用対策、地域交通の維持と確保など、取り組むべき課題が多くあります。

また、町の歳入の大部分を占める地方交付税のうち普通交付税は平成29年度当初予算に比較して6・59%の減額となり、今後の削減も予想され、厳しい財政運営を余儀なくされていく中、町民の皆さんが安心して安全に暮らせる町づくりを進めて参ります。

今一度、町議会議員の皆さん並びに町民の皆さん、職員共々知恵と工夫を出し合って大胆な発想の転換を図って参りますので、ご理解とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

### 平成30年度予算概要

平成30年度の陸別町予算の総額につきましては、59億1531万円で、前年度当初予算と比較しますと、2・68%、1億6308万円の減額、一般会計では44億348万円で3・42%、1億5575万円の減額と

なる予算を計上致しました。

一般会計の地方交付税につきましては、国の地方財政計画等の動向を見極めながら、前年度の予算と比較して6・05%を減額した20億4730万円を計上致しました。

臨時財政対策債につきましては、平成29年度当初予算額と比較し、12・41%を減額した9460万円を計上致しました。

また、今年度は財政調整基金、いきいき産業支援基金や公共施設等維持管理基金などに減債基金も加え、5億9086万円を取り崩し、地方債は4億8900万円を借り入れて収支のバランスを図ったところであります。

### 平成30年度主要事業

#### 開町100年

#### 記念事業

平成30年度は大正8年に足寄外三村戸長役場からの分村以来、開町100年の節目の年であります。

本町の発展に貢献されて

きた方々に感謝と敬意をもち、100年の歩みを振り返るとともに、次世代につなげる年としたいと考えるところであります。

これまで、開町100周年記念事業審議会及び企画実施部において協議を重ねて頂いてきたところですが、9月23日に記念式典を行うとともに町主催による事業及び各団体等による協賛事業を実施するために必要な費用を計上致しました。

## 防災行政無線

### (愛の鐘)整備事業

平成28年度から5年計画により順次設備の更新をするもので、今年度は屋外子局5基の更新を行います。

## コミュニティバス

町民の皆さんの町内における外出機会の拡大など、交通手段の充実を図るために、平成28年11月に運行を開始しましたコミュニティバスについてですが、町民の皆さんの利用も定着しつつあります。

現在の車両は平成31年2月まで日産自動車株式会社

から無償貸与により利用しているところですが、期間終了後はこの車両を買い取り、引き続き運行することと致します。

なお、今後も委託する事業者との連携を図り、安全を第一として運行して参ります。

## ふるさと納税

### 促進事業

平成29年度から開始し、全国の多くの皆さんからご寄附を頂きました。

今後も寄附者の善意にお応えするため、さらに地元の商品などをお礼品として送付するシステムを整え、ふるさと納税の促進を図って参ります。

## 移住・定住対策

当町では移住体験者の受け入れのための長期滞在型移住体験住宅3棟と、新たな移住者の受け入れのための定住促進住宅6戸及び移住産業研修センター8戸を確保しており、当町へのさらなる移住につながるよう期待するところです。また、「陸別町東京事務

所」につきましましては、首都圏での移住定住促進の情報発信など、引き続き行って参ります。

## 新農林業人材発掘

### プログラム事業

地方創生に向けて、都市圏からの人材誘致などを目的として実施している本事業につきましても、今年度も継続して実施致します。



## 陸別町移住定住住宅

### 建設等補助事業

昨年度から陸別町の定住人口の確保対策として、移住・定住する方の住宅取得リフォームを奨励するため

実施しました本事業につきましても、今年度も継続して実施するための必要な経費を計上致しました。

## 地域活性化推進事業

引き続き専門員を配置し、新事業の研究や地域ブランドの開発を進めて参ります。

また、りくべつチャレンジ・プロジェクトでは、今年度もミネラルウォーター開発事業として500m<sup>3</sup>の「陸別百恋水」2万2800本を委託製造し、引き続き陸別町のPRと町内外での販売強化を図って参ります。

薬用植物研究事業では、昨年地元有志による「陸別薬用植物研究会」が発足致しました。

今後は研究会とともに事業化に向けた調査研究に引き続き取り組んで参ります。

地域おこし協力隊員につきましましては、商工観光推進員、新事業支援推進員、酪農支援推進員、商工支援推進員、産業振興推進員を雇用し、当町の産業振興の活性化を図って参ります。

## 保健福祉関係

当町の高齢化が進む中、高齢者が健康で明るく地域における生活を続けるために「高齢者等交通費助成事業」などを継続するとともに、介護予防・日常生活支援総合事業の実施や社会福祉協議会による透析患者の通院に係る移送サービス事業への支援、将来的に独居高齢者や障がい者の支えとなる成年後見支援事業などについて、引き続き推進して参ります。

また、「陸別町産業担い手対策委員会」の意見提言を受けまして、慢性的な人手不足となっている町内の介護職員を確保するため、既存の「医療技術職員養成修学資金」を「医療介護技術職員養成修学資金」に変更し、貸付対象者に介護福祉士を加えるとともに、介護職員の資格を取得するための研修に係る費用を助成するために必要な予算を計上致しました。

防犯灯の改修事業によるLED化につきましましては、今年度は元町・旭町地区の

23基について引き続き設置して参ります。

昨年11月に新築し供用開始しました高齢者共同生活支援施設「福寿荘」につきましては、安全な施設の管理運営体制を確保するとともに、新たな管理体制によります運営経費を計上致しました。

また、特定非営利活動法人優愛館が運営する「グローバルホームゆうの里」の暖房設備更新費用を補助するための必要な予算を計上致しました。

### 子育て支援関係

少子化や核家族化により、子どもを産み育てる環境は大きく変化しており、陸別の次代を担う子ども一人ひとりの成長を地域社会全体で応援するとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するための支援が必要となつていきます。

これまで実施している出産子育て支援祝金制度や陸別保育所・子育て支援センターの運営、陸別保育所の多子入所に係る

保育料の軽減、給食費の助成、保育ママ利用助成などの各種事業については従来どおり取り組み、保育サービスの充実を図つていく所存であります。

子ども医療費助成事業につきましても、安心して子育てができる環境を築いていくために、満18歳までの入院・外来の自己負担分の無料化について、継続して実施していくための予算を計上致しました。

また、重度心身障害者医療費助成事業・ひとり親家庭等医療費助成事業につきましても、これまで同様に継続して参ります。



### 障がい者福祉関係

障がいのある人たちが総合的かつ計画的に必要なサービスを利用しながら地域生活が続けられるよう、社会参加の機会を確保し、共生社会を実現するための地域支援事業の充実を図つて参ります。

### 公衆浴場関係

平成16年度に保健センターに併設されて以来、これまで町民をはじめとして多くの皆さんにご利用頂いていくところですが、新たに湯治気分を味わうことで、さらに快適にご利用頂けますよう「天然鉱石浴用剤」を購入する費用について予算を計上致しました。

### 保健事業

町民の皆さんに明るく健康的な生活を送つて頂くため、引き続き各種検診の機会を確保し、受診率の向上を図り、疾病の早期発見・早期治療につながるよう努め、あらゆる機会を利用して健康についての相談や指導について継続して参ります。

す。

特定不妊治療助成事業につきましては、男性も対象として経済的負担の軽減を図るとともに、町外の医療機関を受診せざるを得ない妊婦の定期健診の費用の助成について、継続して実施するために必要な予算を計上致しました。

また、聴覚障害の早期発見のため、新生児の聴覚スクリーニング検査に係る費用の助成を行うための経費を計上致しました。

昨年から平成32年度までの4年計画で行う保健センターの施設や設備機器の更新や改修につきましては、引き続き実施するために必要な経費を計上致しました。

### 一般廃棄物処理対策

現在町内で収集した一般廃棄物のうち、中間処理として資源ごみの分別作業は、下敷祢別にありますストックヤード内のD型ハウスにおいて行っておりますが、平成31年度から十勝の広域処理とすることから、一般廃棄物のほとんどを帯広市にあります「くりりんセン

ター」へ搬入するため、その運搬距離が現在の「銀河クリーンセンター」より大幅に長くなります。

この運搬コストの縮減を目的として、資源ごみの分別作業に加え、粗大ごみの解体・分別・保管をするための施設として、D型ハウス1棟を新たに建設するために必要な経費を計上致しました。

### 雇用対策

町内季節労働者、短期労働者の雇用の安定化を図るために実施している町単独の緊急雇用対策事業及び地元雇用促進事業についても、町内の事業所等における雇用を促進させるために、引き続き必要な経費を計上致しました。

また、当町の担い手対策につきましても、今後とも「陸別町産業担い手対策委員会」からの意見提言を受け、取り組んでいきたいと考えております。

### 酪農畜産業関係

酪農畜産業は、地域産業の核として重点的に取り組

む必要があります。牛ウイルス性下痢・粘膜炎（BVD・MD）の検査により持続感染牛の摘発・淘汰を行い、生産性・収益性の向上を図るため、陸別町酪農畜産クラスター協議会への支援を行います。

また、家畜伝染病の発生・まん延防止のため、家畜防疫車両を更新するために必要な費用を計上致しました。

経営安定のための各種資金利子補給事業、新農業者育成事業などの農業施策について継続して取り組んで参ります。

なお、昨年度から5年間延長した優良家畜導入支援事業につきましては、貸付額について必要な経費を計上致しました。

農業競争力強化基盤整備事業及び第2上陸別地区道営畑地帯総合整備事業（単独営農用水）が引き続き実施されるため、応分の負担金について予算を計上致しました。

また、道営事業につきましては、トマム地区のほか中斗満地区の農地整備事業（楽農橋修繕）、中陸別地区

農道整備特別対策事業も新たに実施するために必要な経費を計上致しました。

## 農畜産物加工研修センター関係

現在、ブランド開発により「りくべつ鹿ジャーキー」を始めとする鹿肉を使用した製品や「りくべつ低温殺菌牛乳」、この牛乳を使った「りくべつミルクのおあづけプリン」などを販売しているところですが、引き続き地場産品の開発・販売を進めて参ります。



## 林業関係

町有林管理事業につきま

しては、国有林分収林、町有林を森林環境保全整備事業の補助事業として整備を進めて参ります。さらに森林整備は地域雇用に大きく寄与しており、町の単独施策であります。国有林造林促進事業や林業長期就労促進担い手対策事業、退職金共済制度加入促進事業により、林業従事者の所得増を図り、雇用促進対策として町が負担する事業を継続して参ります。

また、カラマツヤツバキクイムシによる被害対策につきましましては、町有林でも対策事業を実施するほか、民有林造林促進事業に必要な経費を計上致しました。森林の保全対策としましては、平成31年度までの3年計画の2年目となる弥生地区小規模治山事業について引き続き必要な経費を計上致しました。

## 商工業の活性化

町内商工業者の健全な経営及び設備投資のための中小企業融資制度預託金、融資制度保証料補給及び利子補給事業につきましましては、

経営の安定、商工業の振興を図るために継続して参ります。

商工会が今年度も実施するプレミアム商品券発行事業につきましましては、消費喚起と地域経済の活性化のため、額面に20%のプレミアムを付与することとして、引き続き必要な経費を計上致しました。

平成21年度から日産自動車株式会社への支援策として実施しております日産自動車購入助成事業につきましましては継続して参ります。

## 観光関係

全国規模で知られるようになった本町の資源である「しばれ」を活かした観光イベント「しばれフェスティバル」は、今回が38回目となります。今後とも町民の皆さんのご理解とご協力をいただき、更なる発展をするものと確信しております。

また、観光協会が独自事業として取り組んでいる「ふるさと銀河線りくべつ鉄道まつり」につきましても引き続き2日間の日程でのイベント開催が予定され

ております。

商工会が積極的に取り組んでいる旧ふるさと銀河線敷地内での列車等を活用した、ふるさと銀河線りくべつ鉄道につきましましては、商工会からの要望を踏まえまして、今年度は車両（黄色メーテル号）のラッピング及び広場外周の木柵の整備などに必要な経費を計上致しました。

銀河の森天文台は、今年7月に開館20周年を迎えます。

スターライトフェスティバルや季節ごとの観望会など館長と協議のうえ、各種イベントを企画し、より多くの来館者が訪れ、親しまれる天文台にして参ります。

また、名古屋大学をはじめとする各研究機関と町における社会連携に関する情報交換、事業協力及び交流活動を通して、地域振興の推進を図って参ります。

## 消費者対策

消費者対策につきましましては、月2回の消費生活相談窓口を開設し相談業務を実施しているところです。

今後とも消費生活専門相談員との連携のもと、消費者の問題に対し迅速な対応が取れるよう、相談窓口の充実を図って参ります。

## 道路関係

高速道路は、避難、救助、物資輸送などで果たす役割は大きく、また「命をつなぐ道」として高規格幹線道路網の整備が必要不可欠であります。

十勝オホーツク自動車道の小利別―訓子府間につきましては平成29年度開通し、多くの方が利用されております。なお、当町からの救急車による北見市内の医療機関への搬送時間は大幅に短縮されたところであります。

今後は陸別―小利別間の早期完成と、陸別―足寄間の凍結解除に向け、引き続き強く要望して参ります。道々津別陸別線の危険箇所線の線形改良等につきましても、これまで止若地区までの工事が完了したところでありますが、引き続き下陸別・中陸別地区の着工と、本路線の早期完成に向けて

要請活動を行って参ります。

町道殖産4号線、町道新町5号通り、町道若葉4号線2号通り、町道川向伏古丹連絡線の道路改良工事などに係る経費を計上致しました。

町道に架かる橋りようにつきましては、弥生橋及び上陸別橋の補修事業を実施致します。また、共和橋・蹄橋の調査設計を行います。街路灯の改修事業によるLED化につきましては、今年度は東1条通りの街路灯13基について引き続き設置して参ります。

なお、省エネルギー化のため、引き続き公共施設のLED照明への改修・導入



も併せて進めて参ります。

## 河川改修関係

当町が管理する普通河川陸別川、小利別川などの護岸補修工事などに必要な経費を計上致しました。

## 住宅整備関係

町営住宅整備事業につきましては、つづヶ丘団地の住宅2棟5戸の電気温水器の更新及び団地内の通路補修工事、共栄団地・第2新町団地の住宅14棟40戸の木部塗装等の工事、共栄団地・元町団地9棟28戸の外壁塗装工事、新町団地P棟の外構工事を実施致します。

## 消防・災害関係

昭和63年に購入致しました消防団用消防ポンプ自動車（陸別1号）につきまして老朽化に伴う車両を更新するとともに、消防庁舎内の機械設備（ボイラー）の改修に係る必要な経費を計上致しました。

また、平成30年度は消防団が創立してから100年を迎えるため、その記念式典の実施にあたり必要な経

費を計上致しました。

災害対策としましては、昨年北朝鮮が弾道ミサイルを発射し北海道上空を通過した際、当町は全国瞬時警報システム（Jアラート）を受信してはおりましたが、防災行政無線（愛の鐘）と連動していないため緊急時の放送は行われませんでした。

住民へのいち早い情報伝達と安心のために、Jアラート用受信機の更新と自動起動装置の新設工事に係る必要な予算を計上致しました。



## 簡易水道事業

### 公共下水道事業

簡易水道事業につきま

ては、町内全域の水道台帳作成に着手するとともに、トマム地区及び町道新町5号通りの配水管布設替工事、平成31年度まで継続して行う陸別浄水場ほか機器更新事業、陸別浄水場ボイラー更新事業などに必要な経費を計上致しました。

下水道事業につきましては、平成9年度から供用開始しており、水洗化率は、90・3パーセントになっております。

今年度につきましては、平成31年度まで施設のみを対象として作成された「長寿命化計画」に変わる「ストックマネジメント計画」の策定に係る経費を計上致しました。

また、昨年に引き続き浄化センターの長寿命化のための機器更新工事などに必要な経費を計上致しました。

議会並びに町民の皆さんの一層のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。平成30年度の町政執行方針と致します。

# 平成30年度 教育行政執行方針

## 「町への誇りと温かな心を育て、 陸別町の未来を切り拓く力を育む」

陸別町議会3月定例議会において野下教育長から示されました「平成30年度教育行政執行方針」をお知らせします。  
(内容は一部省略しております)

変化の激しい社会を生きる子どもたちは、幼少期を過ごした「ふるさと」で学んだものが基礎となり、新しい時代に必要な生きる力

の原点となっていくものであります。地域の未来を担う人材を育成するという観点を明確にし、ふるさとの産業・文化を子どもたちに

理解してもらい、町への誇りと温かな心を育て、陸別町の未来を切り拓く力を育むことが大切であります。今年度も町ぐるみで学びあう生涯学習の充実に努めてまいります。



こうした活動の機会として「ふるさと教育」を推進しております。

ふるさと教育は、地域の団体やサークル、企業や様々な階層の方々の協力のもと、多種多様な体験活動が行われており、子どもたちは体験を通じて社会性や規範意識を身につけております。

「陸別の子は陸別で育てる」を主体に町ぐるみで育む活動につなげてまいります。

### 学校教育の推進

学校教育につきましては、「社会で活きる実践的な力の育成」「豊かな心と健やかな体の育成」「学びをつなぐ学校の実現」「学びを支える家庭・地域との連携・協働」を重点とし、強い学校づくりに取り組んでまいります。

### 社会で活きる

#### 実践的な力の育成

子どもたちがこれからの時代を生きていくための力とは何かを地域と共有し、連携・協働しながら学校全

### 生涯学習の推進

生涯学習の推進につきましては、「学びあい・支えあい・郷土あい」をスローガンに掲げ、自らが学ぶとともに、その習得した知識や技能を活かし、主体的に地域課題の解決に取り組む活動につながる人材の育成に努めてまいります。



体で教育の質を高めていく社会に開かれた教育課程の実現を目指してまいります。

あわせて学校評価の結果の分析及び公表を通して、保護者の思いや期待に応える授業づくり、学校づくりを進めるとともに、学校経営の継続的な改善と教育活動の質の向上に努め、地域に開かれた学校づくりを進めてまいります。

新学習指導要領が、今年度から移行期間となります。

主体的・対話的で深い学びの視点に基づく授業改善をチーム学校として推進する検証サイクルの確立を図ってまいります。

平成30年度全国学力・学習状況調査などを効果的に活用・分析し、子ども一人一人の学習の状況や課題について小・中学校のつながりを学校全体で共有し、授業及び学校改善に取り組みよう努めてまいります。

保護者に対しては、調査の結果を踏まえた課題と改善方を配布し、現状の理解と改善方針が反映されるよう努めてまいります。

地域の未来を担うグローバルな人材の育成についてありますが、外国語によるコミュニケーション能力を高める取組の推進として、英語指導助手を招へいし、中学生を始め、小学3年生から始まる外国語活動や5年生からの外国語科の授業に対応してまいります。

また、英会話教室やラコーム市との交流の絆をつないでいく役割も果たしており、引き続き英語指導助手の招へいについて所要の予算を計上いたしました。

特別支援教育及び発達支援につきましては、保護者及び関係機関との連携を図り、切れ目のない一貫した

指導や支援体制の充実とあわせ専門員の派遣や特別支援補助員等の配置を行い支援に努めてまいります。

修学旅行につきましては、旅行経費の高騰及び少人数による一人あたりの経費増加に伴う保護者負担の軽減を図ることを目的に、今年度新たに修学旅行費に対し、一部助成するため、所要の予算を計上いたしました。

奨学資金貸付条例につきましては、貸付限度額の見直し及び返還免除規定の拡充を図り、安心して学業に専念できる環境づくりのため、改正案を提案してまいります。

### 豊かな心と

### 健やかな体の育成

道徳教育では、今年度から小学校において教科として位置付けられ、来年度からは中学校で導入されます。教科としての指導計画の改善や「考えを議論する道徳」への授業改善を推進してまいります。

また、授業実践を中核に据えた校内研修を促進し、道徳と各教科との関連を図



り、豊かな心を育てるための指導の充実に努めてまいります。

いじめの問題につきましても、日常から「いじめは人間として絶対に許されない」という学校の方針を明確に伝えるとともに、児童生徒がお互いにいけないことを感じあえる取り組みが重要であります。

教員一人一人が、「いじめが起きているかもしれない」という意識を持ち、学校が児童生徒を守るという信頼関係を築き、アンケート調査のみに頼ることなく、日頃の教育相談などを通じ、

早期発見、早期対応を学校全体で取り組み、子どもたちが発するサインを見逃さないきめ細やかな対応に努めてまいります。

あわせてPTA活動を通して保護者同士の交流を深め、いじめが起これない環境を周囲から築いていくことが重要であり、これまでの取り組みを支援してまいります。

「健やかな体」を育成するために、スポーツの楽しさと達成感を味わうことができる体育学習の充実に努め、全国体力・運動能力等調査結果を基に体力・運動能力向上の取り組みを継続してまいります。

また、外で遊ぶ機会が少ないことから徒歩による登下校など日常における体力づくりの推進に努めてまいります。

フッ化物洗口につきましても、北海道歯科保健医療推進計画に基づき、小学校において希望者に対し実施しており、今後も歯の健康増進に努めてまいります。

中学校の柔道の授業につきましては、技術及び精神

面の達成度などを見極め、今年度も安全に十分注意を払いながら進めてまいります。

インフルエンザに対する予防につきましては、町が実施する予防接種補助制度の周知徹底を図り、集団感染の予防に努めてまいります。

また、薬物乱用防止教室を開催し、健康面に対する正しい知識の普及に努めてまいります。

### 学びをつなぐ

### 学校の実現

町がこれまで取り組んできました小中連携教育を発





展させ、小・中学校が「目指す子どもの姿」を共有し、義務教育9年間の学びをつなぐ小中一貫教育を平成31年度に開始するため準備を進めてまいります。

その推進体制として、学校教育推進協議会を解消し、新たに小中一貫教育推進委員会を設立いたします。

あわせて学校教育法に位置付けられた学校運営協議会（コミュニティ・スクール）についても、同じく平成31年度の導入に向け、学校、保護者及び地域住民などと議論を進めてまいります。

小学校と保育所の連携であります。小学校へ園児を招いての交流や小学校教員の保育所参観など実施しており、今年度も引き続き連携を深めてまいります。

児童保育所につきましては、平成27年度から対象児童を小学校6年生まで拡大しており、今後も小学校や保育所と連携しながら内容の充実に努めてまいります。

学校の安全確保につきましては、子どもたちの安全を第一に、危機意識をもつ

て日常の点検を行うとともに、報告・連絡・相談が普段から励行されているかを確認し、情報を全体で共有するよう徹底してまいります。

地域と連携した安全確保につきましては、登下校時における児童生徒に対する日頃の指導を始めとして、「通学路の再確認」や「交通安全教室」を開催して指導の徹底を図っております。

また、小学校においては、校区支援ネットワークの取り組みに対し、市街地の全自治会からご理解をいただき、引き続き登下校時の街頭指導にご協力をいただいております。

子どもたちを地域の大人の目で見守り、各関係機関と情報の共有化を図りながら、安全確保に努めてまいります。

教職員の服務規律の保持・徹底につきましては、機会あるごとに注意を喚起しながら、飲酒運転や体罰の根絶など不祥事の未然防止について、指導の徹底に努めてまいります。

教師の資質向上につきま

しては、校長の経営方針に基づき、個々の授業力の向上を図るとともに、尊敬される教師を目指し、日々研鑽努力を積み重ねていくことが大切であります。

また、校内における研修や小中一貫教育・ICT活用などの研究活動の充実のほか、十勝教育研修センター研修講座等への参加、教育局指導主事の指導を受けながら、資質向上に向けて取り組んでまいります。

教職員の働き方改革の取り組みとして、夏季休業中におけるお盆時期に閉庁日を設け、全員が休みやすい環境をつくってまいります。

### 学びを支える家庭・地域との連携・協働

家庭と連携して支える取り組みにつきましては、小学校では、家庭における学習の時間の設定など、生活リズムチェックシートを活用し、学習の習慣化を重点に取り組むとともに、読書活動として家読りレーの推進を図ってまいります。

中学校では「朝と放課後の個別指導」により、学力



向上を図るとともに、家庭教育などの相談の充実を図ってまいります。

土曜授業につきましては、平成27年度から実施しておりますが、今年度も引き続き実施してまいります。

学校を核とした地域づくりの観点を取り入れ、子どもたちのふるさとを思う心を育てる機会として地域の支援体制の充実を図ってまいります。

今年度は、これまでの内容を検証し、学校・家庭・地域の三者が連携を深め、子どもたちを社会全体で育てるといふ土曜授業の理念

のもと、より成果が見える取り組みになるよう努めてまいります。

地域とともにある学校づくりにつきましては、しばれフェスティバルをはじめ、地域行事に積極的に参加し、連携・協働の活動過程でコミュニケーション能力の向上や自己肯定感の高まりが見られており、継続して推進してまいります。

また、学校だよりの地域回覧や地域参観日など情報公開に努め、学校行事などに地域の方々が参加しやすいよう取り組んでまいります。



## 社会教育の推進

社会教育の推進につきましては、「学びを活かす地域の実現」を重点とし、「ふるさと教育」などの成果を生かせる環境づくりを推進し、地域の教育力向上を目指してまいります。

公民館につきましては、「子どもの体験活動」「大人の学び」の拠点施設としての機能充実のため、社会教育活動の展示など可視化を目指してまいります。



また、小中学校向けの推薦図書を購入を図り、学校図書室と共有を進め、子どもたちの読書環境の整備に取り組んでまいります。

ふるさと体験講座につきましては、「わくわく体験」や「水中生物講座」「ラフティング」など「りくべつ学」として進めてまいります。

「ヒップホップダンス教室」は、町文化祭での発表する成果発表型の体験講座であり、継続拡大に取り組みます。

生活体験講座につきましては、児童を対象に料理体験を中心に継続しておりますが、今後、子どもたちに寄り添った幅広い社会教育サポーターの人材確保をし、家庭のニーズに沿った参加しやすい内容に努めてまいります。

「とがち家族だんらんノーテレビデー」につきましては、家族団らんの良い機会となつていくことから、今後もアンケート調査を実施しながら継続してまいります。

中学生等海外派遣事業は、

中学2年生を対象として9月に、冒険・体感inとうきょう派遣事業は、小学6年生を対象として1月に実施する計画であります。体験を通して生きる力が身につく成長に大きく寄与しているこの2つの事業は、陸別町ならではの研修事業であり、今後も継続してまいります。

高齢者教育につきましては、「りくべつことぶき大」を創設し、今年度、3年目となります。現在45名の方が登録されております。

今年度も見学研修を主体に、外に出る機会やみんなで学ぶ場を増やしていく予定です。

参加者の意向を踏まえながら内容の充実を図つてまいります。

## 文化の振興

文化芸術分野につきましては町文化協会の活動を中心に「町文化祭」や町民文芸誌「あかえぞ」の発刊、「ふるさと劇場」の活動が継続して取り組まれております。

今年度は、開町100年に



あたる年となっております。特にふるさと劇場は、今年度中の100回公演を計画しており、所要の予算を計上いたしました。

次世代への継承が課題となつておりますが、町文化祭における児童によるよさこいや太鼓、ヒップホップダンスの出演、ふるさと劇場における地元音楽グループの参画など多世代交流や文化活動との協働による取り組みの広がりを支援してまいります。

## 文化財の保護

町の文化財につきましては、関寛齋を始め、国指定史跡ユクエピラチャシ跡や町指定文化財、郷土資料など、地域資源の一翼を担っております。

関寛翁の顕彰活動につきましては、生誕の地東金市を始め、関寛翁の功績を顕彰する全国的な活動の広がりとともに、関寛齋資料館の来館にあわせ、旧関牧場施設周辺を訪れる人も増えており、我が町の開拓の祖に対する関心が高まっております。

引き続き関寛翁顕彰会の活動を支援してまいります。

## スポーツの振興

スポーツは、心身ともに健康な生活を営み、人々との交流を促進し、地域の一体感や活力を醸成する上で、不可欠なものであり、あらゆる機会や場所において、スポーツを行うことができるように推進しなければなりません。

当町では、体育団体、各



種サークル、自治会など地域の連携と交流を促進する施策を実行するとともに、スポーツ施設の適切な維持管理やスポーツを楽しむ機会への提供に努めてまいります。

町民スポーツレク大会につきましましては、第51回を迎えます。町民の皆様の健康と体力の増進と親睦が深まりますよう、8月に開催してまいります。

教育委員会主催の「スポーツの集い」をはじめ、各体

育団体主催のソフトボールパークゴルフ、ミニバレーなどの各種大会につきましても、幅広く町民が参加して楽しめるよう、各協会と連携、協力を努めながら実施してまいります。

また、年齢に応じた体力づくりを推進するために、町民向けの体力テストを実施してまいります。

今年度もスポーツ推進委員や体育連盟・スポーツ少年団、さらには保健福祉センターとの連携を図りなが

ら、町民全員が生涯を通じてスポーツや健康づくりに親しめるよう、その環境を構築してまいります。

また、スポーツ振興基金の運用につきましましては、全国、全道大会出場者及び各種指導者講習会などの助成に充当しておりますが、実績に基づき所要の予算を計上しております。

## 給食・食育

給食事業は、地域の産業振興に寄与し、家庭愛をつなぎ、そして、食の大切さを学ぶ食育を推進するものであります。

衛生管理を徹底し、食物アレルギーへの子どもたちへの対応や安全で安心できる給食の提供を行ってまいります。

また、成長に必要な栄養バランスがとれる多種多様な献立を作成し、地域の食材等も活用しながらおいしく楽しい給食を提供してまいります。

子どもたちに対する食育としては、食育授業や食育用圃場を活用した収穫体験



などを通し、食に関する興味を深める取り組みを進めてまいります。

子どもたちが郷土の恵みに対して、感謝の気持ちが育つよう推進してまいります。

保護者や地域に対する食育としては、主に給食、だよりを通じて給食及び食事についての情報提供を行ってまいります。また、地域の方に対して給食の試食会等を実施してまいります。

## 教育施設等環境整備

平成30年度における主な環境整備は次のとおりであ

ります。

それぞれ所要の予算を計上いたしました。

- ・教員住宅 新築1棟2戸（解体1棟2戸）
- ・わかばパークゴルフ場排水整備工事
- ・タウンホール用備品の更新（椅子100脚・椅子用台車3台）

## 協働と未来

「ふるさと教育」「キャリア教育」「りくべつ学」を通して、陸別町の豊かな自然環境・歴史と文化・産業基盤を活かした「地域教育力」を育み、新しい社会をつくりだす子どもたちの生きる力を町ぐるみで育てる陸別型の体験教育の醸成に努めてまいります。

これからも、学校、家庭、地域や各関係機関と連携を深め、教育行政を推進し、町民の付託に応えるよう努めてまいります。

町議会並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。教育行政執行方針といたします。

# 平成29年度陸別町教育振興賞

## 文化奨励賞（児童部門）

- ◇新藤 咲 弥（陸小1年）  
第49回全国学生書道展  
特別賞二席



## ◇陸別リコーダーアンサンブルクラブ

- 石橋 葵、児玉果厘、瀧口正悟、高田葉南  
朝田結子、畠野美菜  
第32回全道リコーダーコンテスト  
小学校部門 合奏の部 金賞



## 文化努力賞（児童部門）

- ◇長屋 雪 菜（陸小3年）  
第49回全国学生書道展 優秀作
- ◇岡田 漣（陸小2年）  
第49回全国学生書道展 優秀作
- ◇大部 万結子（陸小2年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 秀作
- ◇多胡桃 心（陸小2年）  
第49回全国学生書道展 毛筆部 優秀作
- ◇大鳥居 亮（陸小1年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 秀作
- ◇川初 紅空（陸小1年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 秀作
- ◇坂井 可（陸小1年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 秀作



3月21日 今年度の陸別町教育振興賞表彰式がタウンホールで行われました。

今年度は、文化・スポーツの様々な分野から、個人の部23名、団体の部4団体の皆さんが表彰され、記念の楯が野下教育長から贈られました。

式では、野尻町長、宮川町議会議長がお祝いの言葉を述べ、受賞者を代表して林まなかさん（陸中3年）が謝辞を述べました。

受賞者は、次のとおり。（敬称略）

## 文化努力賞（一般部門）

- ◇赤川 雅 臣（文化協会〈友の会〉）  
第48回全国書道コンクール ボールペン字部 入選

## 文化奨励賞（生徒部門）

- ◇山本 如月（陸中3年）  
平成29年度少年の主張  
十勝地区大会 最優秀賞
- ◇村上 彩那（陸中1年）  
第60回十勝子ども大会  
書道の部 特選



## 文化努力賞（生徒部門）

- ◇早田 紫音（陸中2年）  
第60回十勝子ども大会 社会科作品の部 銀賞
- ◇土屋 柚子（陸中2年）  
第60回十勝子ども大会 デザインの部 入選
- ◇野原 大和（陸中1年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 秀作
- ◇大鳥居 沙紀（陸中1年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 特選
- ◇佐々木 健斗（陸中1年）  
第48回全国書道コンクール 毛筆部 優秀作
- ◇品野 姫巴（陸中1年）  
第60回十勝子ども大会 デザインの部 入選



### ジュニアスポーツ奨励賞 (生徒部門)

◇林 まなか  
(陸中3年)

第28回全日本女子軟式  
野球選手権大会 出場



### ジュニアスポーツ努力賞(児童部門)

◇陸別サッカー少年団 高学年

多胡乃姫、佐藤響貴、佐藤絆菜、波多野稜久  
坂井有宇、東雲夢輝、鈴木瑛太、請川央祐  
川初琉生、北川祐希、富田羽音  
フクハラ杯スプリングフェスティバル  
Bブロック 第3位



◇陸別サッカー少年団 低学年

角熊周一、富田礼乃、清水秋里、新藤袈允  
新藤咲弥、川初紅空、請川潤希  
第14回オール十勝ジュニアフットサル大会2017  
2年Bブロック 優勝



### スポーツ奨励賞(一般部門)

◇庄田 奈央(高校2年)

第52回北海道高等学校弓道競技選手権大会  
十勝支部大会個人の部 女子 優勝

◇菅野 菜々子(高校1年)

第13回全十勝段別弓道大会 有級の部 優勝

◇大口 龍人(高校2年)

平成29年度北海道高等学校弓道選抜大会  
十勝支部大会団体の部 男子 優勝



### ジュニアスポーツ奨励賞(児童部門)

◇西岡 武徒(陸小4年)

第16回松涛連盟全道空手道選手権大会  
小学生4年男子組手の部 優勝

◇品野 巴琉(陸小4年)

第16回松涛連盟全道空手道選手権大会 小学生4年  
女子組手の部  
優勝

◇西岡 夏智

(陸小1年)

第17回全日本少年  
少女空手道選手権  
大会 出場



## 元町議会議員 故津幡三男さん 旭日単光章を受章

元陸別町議会議員の故津幡三男さんが「旭日単光章」を受章されました。津幡さんは、昭和58年5月から平成7年4月まで3期12年の長きにわたり町議会議員に在職。この間、産業の振興や社会福祉の向上など多方面にわたって町の発展に尽力され、その功績によりこの度の栄えある受章となりました。



## 中学生「税のポスター」 十勝総合振興局長賞を受賞



3月6日 第32回全道中学生の税をテーマとしたポスター募集で、陸別中2年の早田紫音さんが、十勝総合振興局長賞(銅賞)を受賞しました。この日は、受賞の伝達が中学校の教室で行われ、早田さんは、クラスメイトらの祝福の拍手の中、賞状と記念品を受け取りました。



**2/21** ふれあい昼食会が保健センターで開かれ、総務省が行う行政相談制度について、釧路行政評価分室担当者と秋山行政相談員から説明がありました。参加者は、日頃困っていることなどを相談していました。



**2/13** 英語指導助手モハマド・フセインさんを講師に英会話教室が開催されました。この教室は、2月と3月の火曜日に実施され、参加した生徒は熱心に英会話を学んでました。



**2/25** 陸別カラオケクラブ（山本厚一会長）の「第26回ふれあいカラオケ・チャリティーショー」がタウンホールで開催され、メンバーなど40人が出演し、各出演者の熱唱のたびに来場者から盛んな拍手が送られました。



**2/15** 石橋建設（石橋勉社長）が今年度の道社会貢献賞（建設雇用改善優良事業所）を受賞し、役場で伝達されました。十勝総合振興局の佐藤正人地域産業担当部長が来町し、石橋社長に表彰状を手渡しました。



**3/1** 今年度5例目の「出産子育て支援祝金」の贈呈が行われました。対象となったのは平成29年12月28日に生まれた坂東一颯くん。野尻町長が坂東さんの自宅を訪れ、祝金を手渡しました。



**2/15** 第2回ジビエ料理コンテスト（全国公募、国産ジビエ流通企画検討協議会主催）の表彰式が都内で開催され、町給食センターが出品した「鹿カッパ」が給食アイデア部門の最高賞となる農林水産大臣賞に輝きました。



**3/15** 陸別中学校第71回卒業式が行われました。卒業生17人は、高山校長から卒業証書を受け取り、3年間の思い出を胸にお世話になった先生や在校生、家族に感謝の気持ちを伝えていました。



**3/1** 33年間活躍した陸別消防署の小利別1号車が、新しい小型動力ポンプ付積載車に入れ替えとなり、この日、入魂式が行われました。この車両は、積載している小型動力ポンプの持ち運びが可能のため、車両通行が困難な補水ポイントに運んで消火活動を行うことができます。



**3/23** 陸別小学校第108回卒業式が行われました。卒業生14人は、保護者や在校生らが見守る中、森校長からしっかりと卒業証書を受け取り、6年間の思い出がつまった校舎に別れを告げました。



**3/3** 小学生を対象とした、りくキッズ文化財講座が開催され、この日はスノーシューをはいて文化財を巡る講座で、参加した児童はスノーシューをはいて、雪に覆われたユクエピラチャシ跡を探検しました。



**3/26** 平成29年度陸別保育所卒園式が行われました。卒園する園児22人は、卒園証書を受け取って、感謝の言葉と将来の夢を元気に発表。在園児や先生、家族が紙吹雪で卒園を祝いました。



**3/7** 主婦4人のイベントチーム「PRC2☆」がコミュニティラザぶらっとにて「お持ち帰り総菜マーケット」を開催しました。この日は全部で22種類、待ちわびた買い物客は色とりどりの総菜を手に取り購入。全ての総菜が完売し大盛況に終わりました。

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

～保険料軽減特例等の見直しについて～

## 均等割2割・5割軽減の範囲が見直しされました

保険料均等割軽減のうち、2割・5割軽減に係る所得判定基準が、次のとおり見直しされました。

【平成29年度】

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円 + (27万円 × 世帯の被保険者数)	5割軽減
33万円 + (49万円 × 世帯の被保険者数)	2割軽減



【平成30年度から】

所得が次の金額以下の世帯	軽減割合
33万円 + (27万5千円 × 世帯の被保険者数)	5割軽減
33万円 + (50万円 × 世帯の被保険者数)	2割軽減

## 所得割の軽減割合が見直しされました

保険料所得割軽減の割合が、次のとおり見直しされました。

【平成29年度】

所得が次の金額以下の方	軽減割合
所得から33万円を引いた額が58万円以下の方	2割軽減



【平成30年度から】

所得が次の金額以下の方	軽減割合
所得から33万円を引いた額が58万円以下の方	軽減なし

## 被用者保険の被扶養者だった方の軽減割合が見直しされました

この制度に加入したとき、被用者保険の被扶養者だった方の軽減割合が、次のとおり見直しされました。

【平成29年度】

区分	所得割	均等割
被用者保険の被扶養者だった方	かかりません	7割軽減



【平成30年度】

区分	所得割	均等割
被用者保険の被扶養者だった方	かかりません	5割軽減



【平成31年度から】

区分	所得割	均等割
被用者保険の被扶養者だった方	かかりません	資格取得後2年を経過する月までの間に限り、5割軽減

※ 所得の状況により、均等割の軽減割合が9割、または8.5割に該当することがあります。

## 1年間の保険料の賦課限度額が見直しされました

保険料の賦課限度額が、次のとおり見直しされました。

平成29年度	57万円	➔	平成30年度	62万円
--------	------	---	--------	------



## ◆ 保険料の計算方法（平成30年度）

保険料額は、被保険者全員が等しく負担する「均等割額」と、前年の所得に応じて負担する「所得割額」の合計で計算します。

<b>均 等 割</b> 【1人当たりの額】 <b>50,205円</b>	+	<b>所 得 割</b> 【被保険者本人の所得に応じた額】 （平成29年中の所得－33万円）×10.59%	=	<b>1年間の保険料</b> <b>【限度額62万円】</b> （100円未満切り捨て）
---	---	---	---	--

※年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します。

## ■ 年間保険料額の例（平成30年度）

### ● 単身世帯の場合

年金収入	均等割 軽 減	平成30年度	前年度比
80万円	9割	5,000円	100円増
168万円	8.5割	23,400円	3,400円増
195万5千円	<b>5割</b>	70,100円	5,400円減
218万円	<b>2割</b>	108,900円	9,200円減

### ● 単身世帯（元被扶養者）の場合

年金収入	均等割 軽 減	平成30年度	前年度比
80万円	9割	5,000円	100円増
168万円	8.5割	7,500円	100円増
218万円	<b>5割</b>	25,100円	10,200円増

### ● 夫婦2人世帯（共に被保険者）で、 妻の年金収入が80万円以下の場合

夫の 年金収入	区 分	均等割 軽 減	平成30年度	前年度比
80万円	夫	9割	5,000円	100円増
	妻		5,000円	100円増
168万円	夫	8.5割	23,400円	3,400円増
	妻		7,500円	100円増
223万円	夫	<b>5割</b>	99,200円	14,200円減
	妻		25,100円	14,700円減
268万円	夫	<b>2割</b>	161,900円	8,700円減
	妻		40,100円	9,700円減

### ● 夫婦2人世帯（共に被保険者）で、妻が 元被扶養者、年金収入80万円以下の場合

夫の 年金収入	区 分	均等割 軽 減	平成30年度	前年度比
80万円	夫	9割	5,000円	100円増
	妻	9割	5,000円	100円増
168万円	夫	8.5割	23,400円	3,400円増
	妻	8.5割	7,500円	100円増
223万円	夫	5割	99,200円	14,200円減
	妻	5割	25,100円	10,200円増
268万円	夫	2割	161,900円	8,700円減
	妻	<b>5割</b>	25,100円	10,200円増

**平成30年度の保険料額は、6月に個別にお知らせします。**

お 問 い 合 わ せ 先

**北海道後期高齢者医療広域連合**

〒060-0062

札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階

☎ 011-290-5601

**陸別町役場**

**町民課 国保・衛生担当**

☎ 0156-27-2141

英語指導助手

モーのコラム

No.11

さつぽる雪まつりと英会話教室

こんにちは。モーです。今月は2つの話題があります。  
さつぽる雪まつりと英会話教室の2つです。

さつぽる雪まつりはとても楽しかったです。ボクは、北見、美幌、湧別の英語指導助手の友だちと札幌に行ってきました。雪像には驚きました。会場には、とても大きな「鉄腕アトム」の像がありました。とても素晴らしい像でした。たくさんの雪像がありました。が、中には、とても大きな「ドラゴン」の像があったり、スキージャンプのイベントもありました。スキージャンプのイベントには小学生がたくさん参加していました！とてもかっこよかったです。11歳や12歳の子たちがスキーで宙返りをしていました。とても感心しました。また、札幌には、「ジャクソビル」という名のとても美しいハンバーガーショップがあります。ボクは札幌に行ったときは毎回このショップに行きますが、とてもおいしいです。それは、とても大きなハンバーガーできれいなオニオンリングが入っています。

今月は、2月最後の英会話教室を終



わらせました。  
ボクはベストを尽くしたと思っていますし、参加者のみなさんも楽しんでいただけ

と思っています。最後のコマはボクの大好きな「ニューヨーク）クイーンズ地区の王様」というテレビドラマを観てもらいました。参加者のみなさんはそのドラマの内容をわかってもらえたので、とてもうれしかったです。英会話教室が終わった後、夕食をみなさんと食べました。参加者のみなさんとボクの今までの経験などをお話するのはとても楽しかったですし、とても素敵な経験になりました。おもしろかったのは、ほとんどの方が「豚丼」を頼んだことです。気がつく「豚丼パーティー」になっていました。

さて、3学期が終わるついでに、中学校の3年生の卒業がだんだん近づいてくると、ボクの期待もだんだん高まってきます。3年生の子もたちは、卒業が間近になると強い決意がみなぎるのうに見えます。彼らをもっと誇りに思います。彼らはきっと最善を尽くすでしょう。そして、きっと成功すると確信しています。

(モハマト・フセイン)

公民館新着情報

◇ 一般図書

- さよなら、わるい夢たち……………森 晶磨
- 家族戦争 うちよりひどい家はない!! ……西館 好子
- 額を紡ぐひと……………谷 瑞恵
- 百年泥（芥川賞 受賞作品）……………石井 遊佳
- おらおらでひとりいぐも（芥川賞 受賞作品）……………若竹千佐子
- 熟れた月……………宇佐美まこと
- イザベルに薔薇を……………伊集院 静
- 銀河鉄道の父（直木賞 受賞作）……………門井 慶喜

◇ 児童図書

- となりの火星人……………工藤 純子
- 妖怪一家の温泉ツアー……………富安陽子、山村浩二
- 母ぐま子ぐま……………椋 鳩十、村上康成
- くだものこの花……………たかどのほつこ、つちだのぶこ
- キミに会えてよかった……………たちまちクライマックス委員会編
- さよなら ともだち……………内田麒麟、降矢なな
- コケコックさん……………林 木林
- フランダースの空とぶ本やさん……………ジーン・キャベル、ケイティ・ハーネット

◇ CD

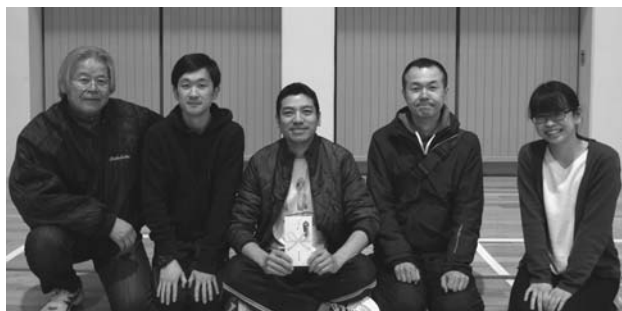
- 「シングル」
- Find The Answer……………嵐
- さよならエレジー……………菅田 将暉
- 「アルバム」
- juice……………Little Glee Monster

◇ DVD

- トリガール!
- HIGH&LOW THE MOVIE 2

※本の貸出期間は3冊2週間です。

▶Aブロック優勝の東1条2区チーム



▶Bブロック優勝の下陸別Bチーム



## 第19回 町民フロアーリング大会 10チーム50人が熱い勝負を展開

2月22日 第19回町民フロアーリング大会が陸別中学校体育館で開催されました。

今大会には、10チーム50人が参加。5チームずつの2ブロックに分かれて対戦し、優勝を目指しました。優勝チームは次のとおり。

Aブロック

優勝 東1条2区チーム

Bブロック

優勝 下陸別Bチーム

**「ことぶき大学」の受講生を募集しています**  
**新年度の「ことぶき大学」も移動研修・地域学を中心に活動します！**

「ことぶき大学」は3年目の春を迎えました。新年度も町外への移動研修を多く設定しています。

大学の講義は全8回で、このうち移動研修が4回含まれます。今年度の研修テーマは新たに「地域資源の活用と学びの場づくり」として、帯広市の真鍋庭園と紫竹ガーデン（5月）、網走市のモヨロ貝塚館（6月）、池田町で新たに出来た郷土資料館（9月）などの研修のほか、北見市にみんなで映画を見に行く「北見に映画を見に行こう」も好評につき継続実施を計画しています。

「ことぶき大学」は「みんなで」「家から外に出て」学ぶことを第一に、参加者同士で雑談をしながら地域の生活課題を見つけていくことを目標に掲げています。

教育委員会では、「ことぶき大学」の登録の申込みを受け付けています。65歳以上の方でしたら誰でも参加できますので、お誘い合わせのうえ、ぜひ申込みをして下さい（教育委員会 ☎27-2123まで）。たくさんの方の参加をお待ちしています。

回	区分	内容	日程(予定)
1	講話	始業式・生活課題の整理	4月17日(火)
2	移動研修	真鍋庭園・紫竹ガーデン(帯広市)	5月15日(火)
3	移動研修	モヨロ貝塚館(網走市)	6月19日(火)
4	講座	関寛斎資料館	7月17日(火)
5	移動研修	池田町郷土資料館・ワイン城(池田町)	9月18日(火)
6	交流	十勝東北部高齢者学びのつどい(本別町)	10月10日(水)
7	移動研修	北見に映画を見に行こう(北見市)	11月20日(火)
8	講座	高齢者福祉講座・終業式	12月18日(火)

< 4 月 >

陸別町の子育て支援情報

【問合せ先】  
保健福祉センター ☎27-8001

日	曜日	行 事 等	子 育 て 支 援 関 係	担 当
1	日			
2	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
3	火			
4	水			
5	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
6	金	陸別保育所 入所式 9:30～		
7	土			
8	日			
9	月	ならし保育期間 11日まで	自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
10	火			
11	水			
12	木	平常保育・給食・午睡始まり	親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
13	金			
14	土			
15	日			
16	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
17	火			
18	水			
19	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）、妊婦・乳幼児相談（保健センター）	保健福祉センター
20	金	2計測		
21	土			
22	日			
23	月		自由遊び（保健センター）	らっこクラブ
24	火			
25	水			
26	木		親子リズムあそび（保健センター・親子ひろば）	保健福祉センター
27	金	おたんじょう会（保育所）		
28	土			
29	日	● 昭 和 の 日 ●		
30	月	振替休日		

※自由あそび（月曜日）・親子リズムあそび（木曜日）は午前中の開催です。

◇ 子育て支援センターから ◇

- 乳幼児とその保護者が自由に利用することができる「子育て親子ひろば」を開設しています。子どもたちの交流はもちろん、お父さん・お母さんの子育て情報を得る機会に、是非ご利用ください。  
日時：毎週 月～金曜日 午前9時30分から 場所：保健センター内（トレーニング室の隣）
- 妊婦・乳幼児相談は、歯科相談にも対応します。（歯科衛生士常駐）  
歯や歯並びのことでご相談がありましたらお気軽に声をかけてください。

ASHORO

足寄から

ネイパル足寄の  
春のイベントに参加しませんか

今年も「春のこどもフェスティバル」が開催されます。多彩な催しを用意していますのでぜひご参加ください。

期 間 5月6日(日) 午前9時～午後1時

場 所 ネイパル足寄

内 容 熱気球搭乗体験、縁日、アトラクション、  
食事コーナー ほか

その他 入場は無料です。上靴をご持参ください。

詳 細 北海道立青少年体験活動支援施設

ネイパル足寄

☎ 25-6111

<http://www.napal-ashoro.hokkaido.jp>

HONBETSU

本別から

義経の里本別公園の遊具をご利用ください

義経の里本別公園内のボート・ゴーカート等の有料遊具が4月から運営を開始します。ご家族連れで、ぜひ本別公園に遊びに来てください。



期 間 4月14日(土)～10月8日(月)

運営日 土・日・月・祝日  
※4月21日(土)～5月7日(月) および  
7月、8月は毎日営業

時 間 4月～6月 午前10時30分～午後4時30分  
7月・8月 午前9時30分～午後4時30分  
9月・10月 午前10時30分～午後3時30分

料 金 ボート 200円/30分  
ゴーカート コース1周  
200円/1人乗り、300円/2人乗り  
バッテリーカー 50円

問い合わせ 本別公園「義経の館」 ☎ 22-4441

# 健康コーナー 237

## ☆北海道の食の実態

【担当】  
保健福祉センター  
保健師 菅原育子

### 北海道食の実態

家計調査(食品ランキング2014~2016平均)

食品名	全国順位
チーゾ	6位
バター	7位
加工肉(冷凍肉)	1位
ソーセージ	2位
ベーコン	3位
豚肉	4位
生鮮肉(全体)	11位
その他(ラム等)	1位
鮭	2位
塩鮭	2位
帆立	3位
さんま	5位
貝類	7位
米	3位
カップめん	9位
チョコレート	2位
炭酸飲料水	3位
スナック菓子	4位
キャンディ	4位
メロン	4位
玉葱	1位
かぼちゃ	3位
じゃがいも	5位
野菜摂取量(男性)	46位
野菜摂取量(女性)	31位
酒量	9位
焼酎(甲類)	1位
ウイスキー・ブランデー	4位
リキュール	5位
ビール	6位
ワイン	6位

陸別町では、国民健康保険第2期保険事業実施計画(データヘルス計画)を策定しました。

データヘルス計画とは、生活習慣病対策をはじめとする被保険者の健康増進に

より、医療費の適正化と保険者の財政基盤強化を図ることを目的として、策定したものです。

計画には色々なデータを用いましたが、そのデータの一つに、「北海道の食の実態」(左表)があります。

順位は、全国47都道府県中の順位です。

上から、乳製品、肉類、魚介類、米・麺類、お菓子類、果物、野菜類、お酒類と並んでいます。

さすが「食の宝庫」北海道、どのカテゴリーでも上位にランクインしているのがわかります。その他のラム肉が一位であることも納得ですね。

お菓子類が多いのは、なぜなのでしょう。みなさん心あたりはありますか？

このあたりは、今後、陸別町としての分析を深めていきたいと思っています。

お酒の消費量も北海道は上位に位置しており、食事もお酒も、どちらも多く摂取している傾向にあります。

一方で、下位に位置しているものがあります。「野菜」です。女性は47都道府県中31位ですが、男性はなんと46位！です。

「かぼちゃ」「じゃがいも」は糖質が多く、一般的には野菜に含めません。この表には続きがあり、北海道のこのような食の実態が、摂取エネルギーの過剰(カロリー)の取りすぎと内臓脂肪型肥満(いわゆるメタボリックシンドローム)を引き起こしていることを推測できます。

その他にも、北海道は、運動不足の方が多い傾向にあります。

このたび策定したデータヘルス計画では、北海道や全国と比べて、陸別町のメタボリックシンドローム該当者が男女ともに多いことがわかりました。

その他に、糖尿病の罹患率が増えていることが明らかになりました。

摂取エネルギーを抑えるために大切なことは、野菜の摂取です。

1日の野菜摂取目安量(大人)は350gです。野菜には、緑黄色・淡色野菜の他、キノコ類、海草類

を含みます。350gの野菜には、食物繊維が約20g含まれます。

食物繊維は、食後の血糖値の上昇を穏やかにし、インスリンの量を節約することができま

す。また、食物繊維は、コレステロールを体外へ排泄することを助けます。

野菜は噛み応えがあるので、満腹感を得ることができま

す。野菜が多いおかずを食へ、かさを増やすことで、カロリーの取りすぎを防ぎま

す。350gの野菜を生で食べようとすると大変ですが、煮たり蒸したりするとかさが減り、食べやすくなります。

年末あたりから、野菜が高い時期が続いています。旬の野菜や、もやし・玉葱・人参など安価で手に入る野菜、冷凍食品の野菜を活用するなどして、なるべく野菜を食べるようにしましょう。



情報  
INFORMATION

平成31年度採用(前期日程)  
とかち広域消防事務組合消防職員の募集

平成31年4月1日採用予定の消防職員を募集します。  
 申し込みの前に、必ず試験案内で受験資格と申込方法を  
 確認してください。試験案内は、4月16日(月)から、  
 とかち広域消防局総務課、十勝管内各消防署と帯広市役所  
 1階総合案内で配布のほか、とかち広域消防事務組合のホー  
 ムページで確認できます。

**受験区分** 大学卒、短大卒、救急救命士  
**試験日程** 1次試験 6月3日(日)  
**試験内容** 1次試験 一般教養試験、適性試験  
**試験会場** とかち広域消防局庁舎ほか  
 (帯広市西6条南6丁目3番地1)  
 ※受験資格、採用人数、2次試験以降の日程は  
 試験案内で確認してください。

**申込み** 5月2日(水)～5月14日(月)までに試験  
 案内の採用申込書と郵便はがきを同封の上、と  
 かち広域消防局総務課人事給与係(消防局庁舎  
 3階)に持参または郵送。

**問合せ** とかち広域消防局総務課人事給与係  
 ☎0155-26-9121

国土交通省からの  
重要なお知らせ

タカタ製エアバッグのリコール未改修車は、平  
 成30年5月から車検が通らなくなります！  
 早急にリコール作業を受けてください！

まずは検索システムで  
 措置対象かどうかを確認！

○検索システムパソコン用URL

リコール情報検索アプリ

[https://www.jaspa.or.jp/user/  
mycar/application/recallsearch.html](https://www.jaspa.or.jp/user/mycar/application/recallsearch.html)

未改修の場合は、  
 早急に販売店でリコール改修を実施！

タカタ製エアバッグに関するお知らせ  
[http://www.mlit.go.jp/jidosha/  
carinf/rci/recallinfo\\_000.html](http://www.mlit.go.jp/jidosha/carinf/rci/recallinfo_000.html)

国土交通省タカタ専用ダイヤル  
 ☎03-5539-0452

消費生活相談室から

〜かみちゃんです〜

第60回

消費生活  
 専門相談員

上村正子

☆実の母親なのにダメですか…

新学期を迎えて、子どもに携帯電話を持たせるご家庭も多いようです。そ  
 して、思わぬ事態に陥ることも…。子どもの成長を喜びながらも親の心配の  
 タネは尽きません。今回の相談事例、あなたはどの思いですか。

★「中学生の子ども」の携帯電話。通話料金がありません。高額だった。どんな  
 使い方をしたのか携帯電話会社に料金を求めた。しかし、携帯電話会社  
 から契約名義人は子どもであり、料金明細書は子どもの個人情報になるので、  
 教えられないと言われた。料金は親が支払っている。実の母親が申し出たの  
 に、料金明細を教えてくれない…。どう考えても納得がいかない。」

☆お母さんの納得できない気持ちはよくわかります。子どもはまだ中学生で  
 す。契約名義人にはなっていますが、未成年者です。決められた手続きをす  
 れば、料金明細書はもらえると私も思いました。

しかし、結論から言いますと、子ども本人の承諾がないとやっかいな話に  
 なりそうです。個人情報保護法、電気事業者法、電気事業者における個人情  
 報保護に関するガイドラインなど、いろいろな規制がありました。

これは、親が契約名義人になっている場合も同様です。料金明細の開示に  
 は利用登録者本人(子ども)の承諾が必要と書かれています。

とはいっても、実際はケースバイケースで処理されているようです。子  
 育て中のお父さん、お母さんは大変…。日々どんなふうに対処しているの  
 でしょうか。機会があったらぜひお聞きしたいです。

☆パソコンの「ウイルス感染詐欺」がまた増えています  
 パソコンから突然大きなアラーム音が鳴り響いて「警告表示」が出たと  
 いふ問い合わせが増えていきます。修復には有料ソフトが必要と書いてありま  
 す。問い合わせ先のフリーダイヤルは大丈夫でしょうか。

悪質な有料ソフトの広告だったという事例が多いです。  
 2年ほど前には、北海道警察の防犯情報発信室が動画を提供して注意を呼  
 びかけています。手口は巧妙です。

消費生活専門相談員による相談窓口は、月2回開設しています。  
 4月の開設日は12日と26日です。

# 平成29年度 陸別地区簡易水道の水質検査結果について

水道法で定められている検査項目全てにおいて水質基準値に適合していますので、安心してご利用できます。

平成30年度の陸別町水道水質検査計画を策定しました。ご覧になりたい方は役場2階建設課へお越しください。また、陸別町のホームページにも掲載しています。

## 平成29年8月に行った全項目(51項目)水質検査結果

陸別地区簡易水道 浄水

番号	項目名	基準値	結果値
1	一般細菌	100個/mL以下	0
2	大腸菌	検出されないこと	不検出
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/L以下	0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/L以下	0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/L以下	0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/L以下	0.001未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/L以下	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下	0.2
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/L以下	0.08未満
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/L以下	0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/L以下	0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下	0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下	0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/L以下	0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/L以下	0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/L以下	0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/L以下	0.12
22	クロロ酢酸	0.02mg/L以下	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/L以下	0.002
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/L以下	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/L以下	0.002
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下	0.003未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下	0.001未満
30	プロモホルム	0.09mg/L以下	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/L以下	0.017
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/L以下	0.02未満
34	鉄及びその化合物	0.3mg/L以下	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/L以下	0.011
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/L以下	3.2
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/L以下	0.005未満
38	塩化物イオン	200mg/L以下	5.0
39	カルシウム、マグネシウム等	300mg/L以下	18.8
40	蒸発残留物	500mg/L以下	67
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下	0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/L以下	0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/L以下	0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下	0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/L以下	0.0005未満
46	有機物(TOC)	3mg/L以下	0.3
47	PH値	5.8以上 8.6以下	6.9
48	味	異常でないこと	異常なし
49	臭気	異常でないこと	異常なし
50	色度	5度以下	1未満
51	濁度	2度以下	0.1未満

※水質検査機関：帯広市上下水道部水質検査センター

# 町職員人事異動

4月1日付発令 ※( )内は前職名

## 【町長部局】

- 高橋 豊▷総務課長(建設課長)
- 芳賀 均▷町民課長兼会計管理者兼出納課長
- 清水光明▷建設課長(建設課主幹)
- 石川欣仁▷保健福祉センター主幹  
社会福祉協議会派遣
- 佐藤 壽一▷建設課主幹(産業振興課主幹)
- 西田直人▷産業振興課主任主査  
(総務課主任主査)
- 請川 義浩▷出納課主任主査(総務課主任主査)
- 清水 遊▷総務課主任主査(総務課主任)
- 向井 啓▷総務課主任主査(総務課主任)
- 長谷川絢香▷総務課主事補(出納課主事補)

## 【議会事務局】

- 早坂 政志▷議会事務局長(総務課長)

## 【新採用】

- 松野 拓海▷総務課主事補
- 印牧 稜人▷保健福祉センター主事補
- 水嶋由希子▷教育委員会主事

## 退職(3月31日付発令)

## 【町長部局】

- 阿部 博▷会計管理者兼出納課長
- 長屋 正史▷総務課主査技手

## 【議会事務局】

- 吉田 功▷議会事務局長

# 平成30年度 りくべつミルクの日(販売日)

販売日			販売日		
①	4月20日(金)	◎	⑨	8月24日(金)	◎
②	5月3日(木)	△	⑩	9月14日(金)	◎
③	5月25日(金)	◎	⑪	10月12日(金)	◎
④	6月1日(金)	△	⑫	11月9日(金)	◎
⑤	6月22日(金)	◎	⑬	12月14日(金)	◎
⑥	7月6日(金)	◎	⑭	1月18日(金)	◎
⑦	7月27日(金)	△	⑮	2月1日(金)	◎
⑧	8月11日(土)	△	⑯	3月8日(金)	◎

※取り置きも可能です。  
**問い合わせ** 大谷牛乳店まで (☎090-9510-3034)  
 ※◎は通常の宅配日です。  
 ※△印の日に宅配を希望される方は、大谷牛乳店までお申し込みください。  
 ※道の駅では、すべての販売日(◎・△)に購入することができます。



# 銀河の森コテージ村<sup>から</sup>のお知らせ

## 〈3月19日現在 コテージ予約状況〉

予約は既にうまっている場合があります。最新の予約状況は直接コテージ村管理棟へご確認ください。

○余裕あります ●満室です △予約が入ってます ※予約はお早めにコテージ村管理棟へ(TEL 27-4040 FAX 27-4041)

4月	コテージ	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月						
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
6人用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△	△	○
10人用	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

5月	コテージ	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木						
	予約状況	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
6人用	○	△	●	●	●	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10人用	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

## 町民のうごき

うぶごえ	東	映花 <sup>えいか</sup> ちゆん	純由 <sup>じゆん</sup> さん	一香 <sup>いっか</sup> さん	3・7	共栄第1
おくやみ	佐々木	勇吉 <sup>ゆうきち</sup> さん	85歳	2・20	新町2区	
	横山	ハル <sup>はる</sup> さん	95歳	2・28	共栄第1	
	藏本	ツル <sup>つる</sup> さん	90歳	3・16	元町	
	橋場	清勝 <sup>しよんかつ</sup> さん	87歳	3・17	共栄第1	

## ご厚意

ご寄付ありがとうございます

陸別町への寄付

□大部千春さん(大通)

から水彩画(A3)題名「星を見に」が銀河の森天文台に寄付されました。

社会福祉協議会

ボランティアセンター

(愛情銀行)へのご寄付

□陸別カラオケクラブ

(会長 山本厚一)から社会福祉協議会に3万円が寄付されました。

## 運転免許更新時講習日程

月	会場名	種類	日	曜日	時刻	月	会場名	種類	日	曜日	時刻
4	本別中央公民館	一般	11	水	10:00	5	本別中央公民館	一般	9	水	10:00
		優良	11	水	11:30			優良	9	水	11:30
		違反	25	水	10:00			初回	9	水	13:00
足寄町民センター	優良	19	木	14:00	足寄町民センター	優良	17	木	14:00		
	一般	19	木	15:00		一般	17	木	15:00		

※本別警察署で更新手続きを済ませてから受講して下さい。

## 町の人口・世帯数 30.2.28

人口	2,438人(±0)
男	1,226人(±0)
女	1,212人(±0)
世帯数	1,338戸(+3)

## 友好町民の会 318人(前年同月比+20人)

ホームページアドレス <https://www.rikubetsu.jp/>

## 銀河の森天文台からお知らせ

銀河の森天文台2階総合観測室前に置いている冊子、名古屋大学宇宙地球環境研究所の「50のなぜ」シリーズ、「なんだ!?!」シリーズがインターネットでも読むことができるようになりました。「なんだ!?!」シリーズはマンガで気軽に読めます。冊子ごとにダウンロードできるので、ぜひ読んでみてください。

ISEE 名古屋大学宇宙地球環境研究所

「50のなぜ」シリーズ 「なんだ!?!」シリーズ

オーロラはどのようにして光るの? 異常気象ってなに...? 宇宙にも天気があるの...? あなたのなぜ?に答える!

冊子 freely 自由にダウンロードできます!  
<http://www.isee.nagoya-u.ac.jp/outreach.html>  
 そのほかいろいろなテーマで制作中!

名古屋大学 NAGOYA UNIVERSITY

4月1日現在  
交通事故死ゼロ  
1,290日

春の全国交通安全運動

4月6日(金)～15日(日)